

第8回「ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろ2017」の実施結果について

1 開催日時・会場・来場者数

- (1) スローガン 「輝～ガラスの10代～」
- (2) 日 時 平成29年12月17日(日) 午前11時30分～午後4時30分
- (3) 会 場 目黒区民センター体育館・ホール・ホール前・本館第1、2集会室
- (4) 来場者 546人(運営スタッフ、職員など含む)
 - ①一般来場者(幼児～大人) 295人
 - ②中高生スタッフ 145人
 - ③地域・協力団体等 67人
 - ④子育て支援課職員 33人
 - ⑤関係所管職員 6人

2 中高生スタッフの取り組み

今年度で8回目の開催を迎え、継続して関わる中高生が定着し、高校生が中学生を支援する姿など相互に交流が進み、中高生スタッフの活性化が図られてきた。運営に関わる中学生、高校生が自主的、主体的に行動し、企画や準備など積極的に関わられるよう配慮した。その結果、総勢145名の中高生スタッフが6月より7回のスタッフ会議を重ね、事業の企画・立案・実施・総括と円滑に運営が進められてきた。

中高生スタッフからは、世代や学校を越えた交流を図る中で、さらに友人知人にも参加を求め、事業の運営に際して自主自立の基盤を作り上げていきたいとの要望があった。

3 学校と連携した取り組み

目黒区内公立中学校・公私立高校に本事業の主旨を丁寧に伝え、区内公立中学校6校・区内外公私立高校13校、合計19校145名(中学生48名・高校生97名)の生徒が運営スタッフとして参加し、さらに生徒会や美術部など部活動が会場の運営や装飾に取り組んでくれた。

4 学校、地域、協力団体と連携した取り組み

- (1) 民生児童委員・主任児童委員・青少年委員・住区住民会議・学校・地域の育成団体に広く周知し、本事業の参観及び飲食コーナー(フランクフルト、ポップコーン、綿菓子、チョコサンデー)及びバルーンアートの運営を実施した。
- (2) 地域防災の取組みとして、防災課と連携して目黒中央中学校生徒会のスタッフが災害用トイレ(障害者用・直結式)・灯光器展示・防災備蓄品の紹介等を実施した。
- (3) 私立目黒学院高等学校の鉄道研究同好会と連携しNゲージの操作体験と東山中学校、第九中学校と連携し横断幕やフォトブースの製作を実施した。
- (4) サッポロホールディングス株式会社と都立駒場高等学校生徒会の共同企画によるティーンズ飲酒防止(未成年者飲酒防止活動)の啓発活動を実施した。
- (5) 障害者就労支援施設の協力で、おにぎり、クッキー、小物雑貨等を中高生スタッフと共に販売し、目黒本町福祉工場の協力でスタッフタオルを制作した。
- (6) 東日本大震災に伴う被災地の支援活動として、被災地高校生進学支援を目的とする岩手県花巻市NPO法人「若草りボン基金」の活動を実施した。
- (7) スポーツ振興課と連携し、「スポーツ振興パネル展～東京2020年オリンピック・パラリンピックに向けて～」の展示を実施した。

- (8) 子育て支援推進係、子育て利用支援係と連携し、子ども条例の啓発活動及び子ども権利擁護パネル展示と工作を実施した。
- (9) 選挙管理委員会と連携し、選挙啓発のパネル展示を実施した。

5 事業周知について

- (1) 目黒区広報課及びイツコム（ケーブルTV）の取材を実施した。
- (2) 区報（12/5号）、目黒区公式ホームページにて事業周知を実施した。
- (3) ツイッターを利用し事前情報、当日の開催状況等情報発信を実施した。（ツイート49件・フォロワー41件）
- (4) 総合庁舎西口ロビーにおいて各館の中高生活動のパネル展示を実施した。（展示期間 平成29年12月7日～12月15日）
- (5) クリエイタースタッフにて、ポスター、ちらし等を作成し周知した。

6 中高生スタッフの感想

- (1) 事業実施後のスタッフ反省会でアンケートを取り「スローガンを目指した活動ができたか」「中高生の意見や発想を反映した企画・運営ができたか」「達成感や満足感を実感できたのか」等の設問に対して、大多数のスタッフが大いにできたと回答が寄せられた。「みんなでやり遂げる達成感を味わえた」という声もあれば、「多くの大人に力を借り、初めてのことに挑戦できた」という声もあった。
- (2) 自由意見感想として、「中高生の意見をたくさん反映してもらえて嬉しかった」「スタッフ会議を重ねて話し合ったことがそのまま形になった」「中高生が積極的に企画・運営・準備をしてイベント作りができた」「こんなに沢山の中高生がボランティアをするなんてすごい」「フォローが行き届いていて心強く支えられた」「募金活動は寒かったけど募金されるたびに達成感や喜びがあった」「目黒区すごい」「もっとホールに呼びかけをしたかった」など万感の思いが寄せられた。

7 一般来場者の感想

- (1) 中高生が自主的に考え工夫している姿が見ていて気持ちよかった。みんな健康的に輝いていました。
- (2) 各学校を超えた交流をこれからも大切にしてください。
- (3) 地域で中高生の居場所や活躍の場があることはとてもいいことです。これからも目黒区でこの事業が続きますように。
- (4) 立派だと思った。小さい子にも優しく接してくれた。
- (5) 主役の中高生、サポート役の目黒区や児童館の先生方、そして地域が力を合わせると目黒区の魅力がますますアップしますね。
- (6) 目黒区の商店街や企業の協賛があると、もっと子ども達や区内の住民が集まり楽しそうになる。しかしあくまでも主役は中高生であるべきです。
- (7) ホールでの演奏は全て素晴らしく中高生の練習の成果を感じられた。
- (8) ポーカーゲームに夢中になりました。
- (9) ゲームの数をもっと増やしてほしい。
- (10) 小学生向けにひらがながあるとよかった。
- (11) 寒い時期の開催だったので外の受付スタッフにカイロ等の準備があるとよかった。
- (12) 体育館に上がる階段がとても素敵だった。

以 上